

車を売って、貰った話

ふちんかん

昨年春、7年間乗ったMPVを売却し、実家からプレミオを譲り受けました。一行報告な話ですが、初めて経験する事も多かったので・・・最終回です。

10. 陸運局でナンバー登録

MPVを売却した翌日、予定通り実家に新車が納車された。

で、譲渡されたお古のプレミオに乗って、神戸の陸運局へ。

実家の豊中から陸運局のある魚崎浜（六甲アイランドの手前）まで約1時間のドライブ。任意保険はこの日からプレミオに移っており問題なし。必死になってMDからCD-Rへダビングしたデータも問題なく再生された。

陸運局の駐車場に車を止め、用意しておいたドライバーでナンバープレートの封印を破る。見た目と違い柔らかいので簡単に破れる。中に隠れていたネジが出てくるので、これを回してナンバープレートを前後とも外す。

それをいったん返納する。

次に自動車税の申告だ。申請書を購入（30円）し、記入して印紙（500円）を貼って提出する。同時に譲渡証明書や委任状、車庫証明書なども一緒に提出する。自動車税は直近の車検時に支払っているのでナンバーが変わっても必要ない（以前は必要だったらしい）。ちなみに希望ナンバーの申告もこのとき行う。プレート交付手数料は4100円だった。



← プレートを
外した状態

⇒

新しく交付された
ナンバープレート





30分ほどで手続きが終了して新しい車検証とナンバープレートを受け取る。これでプレミオは大阪ナンバーから神戸ナンバーに変わったわけだ。

取り外しと逆の要領で車体にプレートを取り付け。この段階ではまだネジに封印がされていない。封印してもらうためにボンネットを開けた状態で待機しておく。係の人がボンネットが開いている車を探し、エンジン

ルームに刻印されている車体番号と申請書の番号が適応していることを確認後、封印をしてくれる。これで無事終了である。

まわりはスーツを着た自動車ディーラーっぽい人とバイク乗りであろう若い人が多い。今回の名義変更の手続きも、慣れた人にとっては流れ作業で1時間もかからないだろう。私ははじめてのことだったので、受付で聞いたり、見本を見ながら書類を書いたり、到着からここまで1時間15分かかった。往復の時間を考えると4時間か。自動車の購入時に登録代行に費用がかかるというのも、まあ納得だわな。

11. 自賠責保険

最後に自賠責保険の名義変更だ。あいおい生命の店舗へ出向いて手続き。これは簡単だった。新しい車検証を見せ、名義変更の用紙に記入するだけだ。

これにて手続き全て終了。

以上、だらだらと書き連ねているうちに、もう1年たってしまいました。

この1年でまた車をぶつけられ、相手方の保険会社と激しいバトルがあったりしましたが、また機会があれば書くことにしましょう。ではでは。